

委員会報告(総務産業建水委員会)

令和元年度土岐市一般会計補正予算(第3号) 所管部分

質疑 ため池浸水想定区域図作成業務の事業概要と、活用方法について。

答弁 11のため池のハザードマップを作成し、ホームページ等で周知するとともに、DIG等での活用も考えていきたい。

質疑 プレミアム付商品券発行事業について、申請率が低いが、啓発の手立ては考えているのか。

答弁 対象者に対して個別に申請書を送付している。11月29日が申請期限であるため、10月15日号の「広報とき」にて周知したい。

質疑 消防団設備整備について、チェーンソーと油圧ジャッキは何機購入し、どのように配備するのか。

答弁 チェーンソーと油圧ジャッキともに8機購入し、7分団と団本部にそれぞれ配備する。

令和元年度土岐市駐車場事業特別会計補正予算(第1号)

質疑 駅前自転車駐車場整備工事について、アスベストが含有されていなかったと仮定した場合の解体費用はどのくらいか。

答弁 340万円程度である。

土岐市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例について

質疑 制度改正により給与面の待遇はどのように変わるのか。

答弁 期末手当を支給するため給与月額が減る場合もあるが、年収はこれまでを下回らないよう考えている。

地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について

質疑 条例改正の対象となる職員は何名いるのか。

答弁 合計で600名。そのうち、特別職の非常勤職員は約100名である。

土岐市積立基金条例の一部を改正する条例について

質疑 森林整備及びその促進のための事業とはどのようなものか。

答弁 荒れた民間の森林を、計画を立て、間伐等により整備を進める事業である。



土岐市産業文化振興センター・セラトピア土岐の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について

質疑 特別会議室の利用率が低いため廃止するとのことであるが、利用率はどの程度であったのか。

答弁 他の会議室等の利用率は50から60%であるが、特別会議室は10%未満であった。



セラトピア土岐

土岐市小口融資条例の一部を改正する条例について

質疑 単身児童扶養者を加える改正であるが、その定義は。

答弁 児童扶養手当の支給を受けている父または母である方。現に婚姻をしていない、または配偶者の生死が明らかでない方。児童扶養手当の対象児童の総所得金額等の合計額が48万円以下の方。以上3つの要件に当てはまる方である。

土岐市準用河川占用料等徴収条例及び土岐市法定外公共物の管理条例の一部を改正する条例について

質疑 占用の期間が、1ヶ月に満たない事例は何件あるのか。

答弁 多い年で、2, 3件程度である。

土岐市水道事業給水条例の一部を改正する条例について

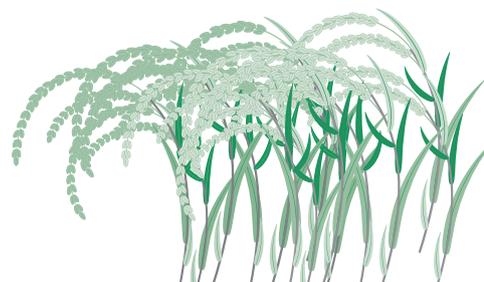
質疑 水道工事指定店は、何店あるのか。

答弁 支店も含め139店である。

東濃農業共済事務組合規約の変更について

質疑 事務組合を県下で1つにすることによって、この地域に影響はないのか。

答弁 事務組合廃止後も東濃の支所ができ、同様の事務を行うため影響はない。



土岐市下水道条例の一部を改正する条例について

質疑 下水道排水設備指定工事店は何店あるか。

答弁 98店である。

市道路線の廃止について

質疑 廃止をする理由について。

答弁 土岐津の路線はイオン造成地となり、肥田の路線は石仏橋架け替えにより廃止するもの。

市道路線の認定について

質疑 認定をする理由について。

答弁 東部広域が事業を実施している大容量送水管が埋設され、道路が新設されるため。

平成30年度土岐市一般会計決算の認定について（所管部分）

質疑 総務費の保護観察対象者の採用について、実績はあるのか。

答弁 1名分の賃金を予算化したが、実績はない。

質疑 労働費の勤労者住宅資金融資原資について、今後も同程度の額を預託していくのか。

答弁 今後の状況を注視し、預託原資額の減額も検討する。

質疑 美濃焼振興事業について、美濃焼振興意見交換会で決定した事業とはどのようなものか。

答弁 業界関係者同士の情報交換を行い講演会の実施や産業観光と結びつけたオープンファクトリーを実施する計画を立てた。

質疑 三国山キャンプ場について、利用者の減少が顕著であるが、形態の見直し等は考えていないか。

答弁 宿泊客は少なく、デイキャンプの利用がほとんどである。形態の見直し等検討の必要性を感じている。



三国山キャンプ場

質疑 消防費の救急体制について、年々救急出動件数が増加しているが、現在の体制で問題はないか。

答弁 現在4台の救急車で運用し、多治見市、瑞浪市との相互応援も併せて重複事案に対応している。救急件数は増加しており、今後の推移を見ながら、体制の整備を図りたい。

質疑 ブロック塀等撤去事業補助金について、補助率と補助実績の内訳は。

答弁 通学路に面するものは、3分の2、その他は2分の1である。補助実績は、通学路に面するものが23件、通学路と公衆道路両方に面するものが2件、公衆道路または、公共施設に面するものが20件である。

討論 電源立地地域対策交付金を市職員の人件費に充てることは、不適切であり、この決算に反対する。

平成30年度土岐市農業集落排水事業特別会計決算の認定について

質疑 水洗化率向上の取り組みについて。

答弁 チラシ配布等、普及啓発活動を行っているが、今後も組合と協力しながら水洗化率向上に向けた活動をしていきたい。

平成30年度土岐市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について

質疑 有収率低下の要因である漏水防止の取り組みについて。

答弁 市内一円を5年間で調査しているが、有収率向上に向け調査の強化も考えていきたい。